

ケン・ラッセル／エルガー～ある作曲家の肖像～（1962）

ELGAR

メディア TVM

ジャンル 伝記 音楽

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 56分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

イギリスを代表する作曲家エルガーの生涯を綴った、BBC時代一連のケン・ラッセルの伝記ドキュメンタリーの本。第二の英国国歌と言われる“威風堂々”で有名なエルガーだが、それが1901年に書かれ、埋れたままになっていたものが第一次大戦開戦の愛国ムードで大ヒットした等々、作曲家としては大変に遅咲きであった彼の挿話がセミ・ドラマ的なスケッチを積み重ねながら、淡々としたナレーションとともに描かれる。“行進曲のエルガー”と呼ばれるのを忌み嫌った後半生の描写や、冒頭、白馬にまたがって野原を駆けたり、年長の妻アリスとのロバでの登山、娘との草ソリなど、野外での作曲を好んだという彼の姿をアクチュアルに捉えたロケ撮影が美しい。よりドラマ仕立ての「ソング・オブ・サマー」などと比べると物足りない気もするが、この種の作品の先駆けとなった佳作であり、エルガーがストレスから化学や生物学の研究オタクになる挿話など、後のラッセル作品に近い偏執狂的感覚も匂わす。

【クレジット】

監督	ケン・ラッセル	Ken Russell
製作	ハンフリー・バートン	
脚本	ケン・ラッセル	Ken Russell
撮影	ケネス・ヒギンズ	Kenneth Higgins
音楽	エドワード・エルガー	Edward Elgar
出演	ピーター・ブレット	Peter Brett
	ロウェナ・グレゴリー	Rowena Gregory
	ジョージ・マクグラス	George McGrath